

内科・小児科・皮膚科を併設 全国から注目される肥満専門外来



内科・小児科・皮膚科の各医師が連携しながら丁寧な診察を心がけている。同時に他科目を受診できるのが好評だ。

内科・小児科と皮膚科が合併

内科・小児科の「とまこまい北星クリニック」(拓野東町)、皮膚科・美容皮膚科の「とまこまい北星皮膚科クリニック」(北栄町)は、本年9月に合併し、科目を統合。これら科目全てに対応する多機能クリニック「とまこまい北星クリニック」(拓野東町)として生まれ変わった。

島野雄実理事長(内科・小児科)、津田昌明院長(皮膚科)、板倉治副院長(小児科)の各専門医師が、連携して患者を診るチーム医療が強みだ。島野理事長は「単に二つのクリニックが合併して、1+1=2ではなく、科目の異なるクリニックが合併することで患者様のメリットは1+1=2以上になり得る」と話す。確かに小児の喘息とアトピー性皮膚炎を併発するケース、成人の糖尿病と感染性皮膚疾患を合併するケースなど、これらの治療を同一医療機関内で完結できるのが同クリニックの魅力だ。乳幼児から高齢者まで家族ぐるみで付き合える家庭医として、全スタッフ一丸となって病気の治療と予防に取り組む。

サービスの向上に取り組む

「とまこまい北星クリニック」は08年に道内の医療機関で初の「ハイ・サービス300選」、13年には医療機関で全国初「おもてなし経営企業

選(経済産業省)」に選出表彰されサービスには定評がある。

設備面では、内科・小児科・皮膚科の様々な検査(胸部部X線、各部エコー、迅速血液・尿検査、24時間心電図、睡眠時無呼吸、動脈硬化、呼吸機能、顕微鏡検査、パッチテストなど)に対応する。必要に応じて基幹病院との連携体制も整う。

利便性では、スマホサイト「北星オンライン」よりスマホ・PCから診療受付できるほか、QRコード付き診察券(平成31年1月よりスマホアプリでのQRコード診察券に対応予定)での自動受付・自動会計システムを導入し、診察終了後の会計待ち時間が短く、院内滞在時間が短く済むと好評だ。

美容皮膚科にも専門的に対応

皮膚科は幅広い臨床経験を持つ津田院長が、最新の医学的根拠に基づいて、あらゆる皮膚疾患に対応する。水曜午後には手術日を設けて様々な皮膚科手術に対応する。一方、美容的な観点からの治療を希望する患者も多い。こうした悩みに対応するため美容皮膚科を併設し、QスイッチYAGレーザー、炭酸ガスレーザー、アレキサンドライトレーザーなどの機器を完備。シミ、ホクロ、イボをはじめ、美容脱毛にも対応する。さらにピーリングのほか超

医療法人社団北星会 **とまこまい北星クリニック**

☎(0144)57-8000



苫小牧市拓野東町4丁目4番6号
←ホームページはこちらから

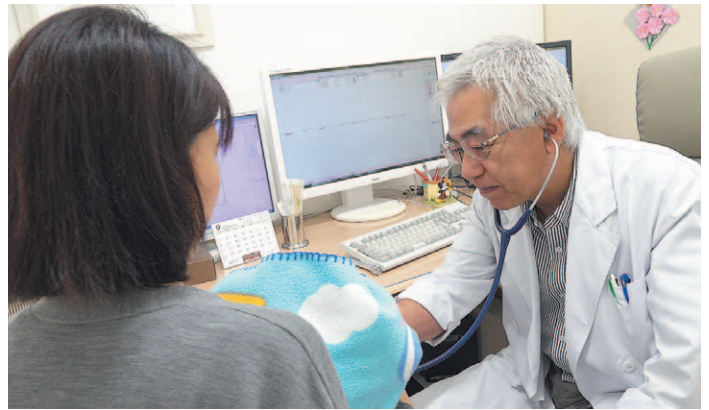
内科・小児科・皮膚科・美容皮膚科・アレルギー科・消化器科・循環器科

診療時間/月・火・木/9:00~18:00
水/9:00~16:00
土/9:00~12:00

休診日/日・祝

*12:00~14:00はお昼休みになります。
*水曜日の午後は小児科のみ受付となります。





(左上)美容目的でのレーザー治療を実施 (左下)一般治療とは別に設けられた美容皮膚科待合室 (右上)島野理事長は横浜・大阪でも肥満治療を実施 (右下)熟練した医師・スタッフが丁寧に診察を行う



理事長 島野 雄実

北大医学部、同大学院卒。医学博士。道内病院で勤務を経て03年内科・小児科の家庭医を目指して「とまこまい北星クリニック」を開設。同時に生活習慣病治療・肥満治療を積極的に行う。日本小児科学会、日本内科学会、日本衛生学会、日本肥満学会会員。日本医師会認定健康スポーツ医、同認定産業医。

音波ビタミン導入などのエステ(エンビロン)を実施している。こうした美容に関する本格的な取り組みが支持され、遠方から美容皮膚科を受診する患者も多い。美容皮膚科はクリニック正面入口とは別の専用入口、待合室を設け、来院者に配慮されて受診しやすいと好評だ。

メディアでも紹介される肥満外来

同クリニックの大きな特徴の一つに全国でも珍しい「肥満治療」があげられるだろう。健康診断や人間ドックで「やせたら病気が良くなるから」と言われてもどうやってやせればよいのかわからないという患者の声に応えて15年前に苦小牧で肥満治療を開始した。病気を治す目的で保険診療として実施している肥満治療は評判を呼び、その要望に応える形で、現在では横浜、大阪、札幌

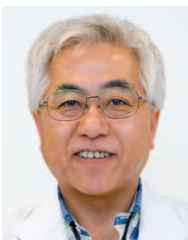


院長 津田 昌明

秋田大学医学部卒、同大学院卒。医学博士。秋田大学病院にて勤務。秋田大学医学部皮膚科学教室助教を経てとまこまい北星皮膚科クリニック院長就任。18年よりとまこまい北星クリニック院長。日本皮膚科学会認定専門医。室蘭市出身

にも肥満治療専門のクリニックを設置している。この肥満治療はテレビや雑誌など多くのメディアでも取り上げられ、過去1万人以上の治療実績をもつ。苦小牧発の肥満治療が全国で支持されている形だ。島野理事長は、肥満・ダイエットに関する様々な著作も手掛けており、15年に執筆した「やせる生活」(文響社)はベストセラーとなっている。

現代では肥満に併発する高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病が増加傾向にあることが知られている。最近ではメタボ健診をはじめとする健康診断でも肥満を伴う生活習慣病について改善を強く指摘される時代になった。島野理事長は「やせることで生活習慣病が改善する方が多い。肥満に悩んでいる方は気軽に相談してほしい」と話す。



副院長 板倉 治

埼玉医科大学医学部卒。道内病院勤務後、王子総合病院などの勤務を経て、11年とまこまい北星クリニック副院長就任。日本小児科学会、日本小児臨床ウイルス学会、日本小児感染症学会、日本マイコプラズマ学会会員。日本小児科学会認定小児科専門医。旭川市出身。

肥満治療とは？

肥満は生活習慣病の原因となることが知られています。

当院では高血圧・糖尿病・脂質異常症などの治療目的での肥満治療を保険診療として行っています。お気軽にご相談ください。